

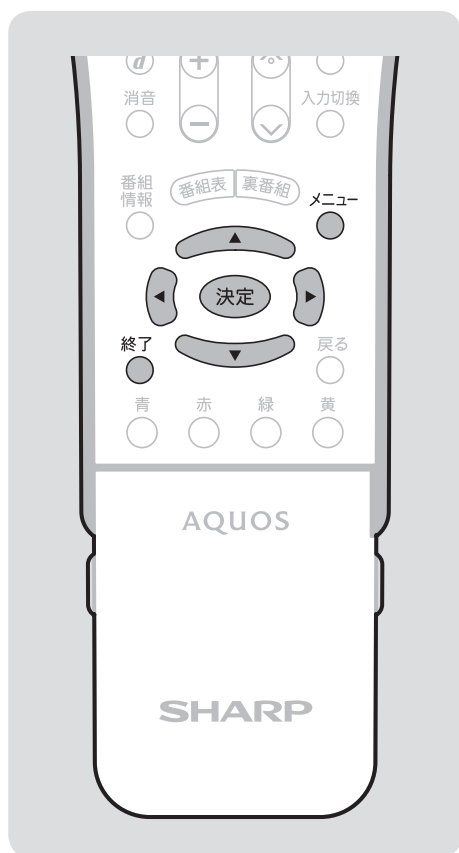
LC-52EX5 / LC-46EX5 / LC-42EX5 / LC-37EX5
 LC-32D30 / LC-26D30 / LC-20D30
 LC-32GH5 / LC-32GH50 / LC-26GH5 / LC-32GX5
 LC-32P1 / LC-26P1 / LC-22P1

ご愛用のお客様へ

- アップデートサービスにより、取扱説明書に記載されていない、テレビのリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作ができる機能が追加されます。そのため、取扱説明書に記載されている内容と一部操作が異なります。
- この説明書は、上記追加機能に関する内容について紹介しておりますので取扱説明書とともに、いつでも見ることができる所に保存してください。
- この説明書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

テレビのリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作ができる機能について

- 次の操作がテレビのリモコンで行えます。
 - ・選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の **1** ~ **10/0** で AQUOS レコーダーの選局の操作ができます。
 - ・番組表ボタンで AQUOS レコーダーの番組表を表示できます。
 - ・番組情報ボタンで AQUOS レコーダーの番組情報を表示できます。
 - ・データ連動ボタンで AQUOS レコーダーの連動データ放送を表示できます。
 - ・番組表ボタン、番組情報ボタン、データ連動ボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。
- この設定は入力端子ごとに設定できます。



押すボタン

- 1** **メニュー** を表示する
- 2** 「機能切替」 - 「ファミリンク設定」 を選ぶ
決定する
- 3** 「選局キー設定」 を選ぶ
決定する
- 4** テレビのリモコンで操作する機器を接続している入力 を選ぶ
※ LC-32P1/LC-26P1/LC-22P1 の場合は、入力 3 または入力 4 を選択してください。
- 5** 「する」 を選ぶ
決定する
・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

本体設定	機能切替	デジタル設定
ファミリンク設定		
3次元ノイズリダクション		[しない]
MPEGノイズリダクション		[しない]
入力2端子設定		[入力]
ヘッドホン設定		[モード1]
センタースピーカー入力		[しない]

連動起動設定	HDMI入力別にファミリンク対応機器へ選局キーの連動設定をします	
録画機器選択	1 入力1	●する ○しない
ジャンル連動設定	2 入力2	○する ●しない
選局キー設定	3 入力3	○する ●しない

連動起動設定	HDMI入力別にファミリンク対応機器へ選局キーの連動設定をします	
録画機器選択	1 入力1	○する ●●しない
ジャンル連動設定	2 入力2	○する ●●しない
選局キー設定	3 入力3	○する ●●しない

★おしらせ

- 選局キー設定を「する」に設定すると、AQUOS レコーダーのリモコンのテレビ / レコーダー切替スイッチをテレビ側にしたときにも、選局ボタン、数字ボタン、番組表ボタン、番組情報ボタン、データ連動ボタンは、AQUOS レコーダーの操作ボタンとして働きます。また、AQUOS レコーダーのリモコンの「テレビ自動入力切替」機能を設定しているときに、テレビ / レコーダー切替スイッチをテレビ側にしてもテレビ画面には切り換わりません。
- AQUOS レコーダーのリモコンのテレビ / レコーダー切替スイッチをテレビ側にしてテレビの操作をしたいときや AQUOS レコーダーのリモコンの「テレビ自動入力切替」機能を使ってテレビ画面に切り換えたいときには、選局キー設定を「しない」に設定してください。